

患者さまへ

動脈硬化性の急性頭蓋内主幹動脈閉塞に対する 血管内治療に関する後ろ向き登録調査

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

2017年1月1日～2019年12月31日までの間に当院で頭蓋内動脈硬化性病変の急性閉塞による脳梗塞に対してカテーテル治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

2017年1月1日より2019年12月31日までの間に、当院で頭蓋内動脈硬化性病変の急性閉塞による脳梗塞に対してカテーテル治療を行った方を対象とし、その患者さまの臨床像を明らかにします。本邦の治療法、転帰などを把握し、将来の適正な治療戦略を検討する際の重要な情報を得ることができます。

「4. 研究に用いる情報の種類」に示すデータを診療録の情報から収集します。

研究期間：当院院長承認後～2030年12月31日

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「7. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、発症前内服薬、血液データ、頭部画像評価、症候及び治療の詳細 等

5. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、どなたのものかわからないようにして、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の個人情報管理者が保管・管理します。

6. 研究組織

研究実施医療機関：別紙添付

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

医療法人徳洲会 大垣徳洲会病院 脳神経外科・副院長 林克彦

〒503-0015 岐阜県大垣市林町6丁目85-1

電話番号：0584-77-6110

研究代表者：

兵庫医科大学 脳神経外科学 主任教授 吉村紳一

(2021年4月7日作成(第1.0版))